



i 株式会社 愛総合福祉

春号～spring～

特集

サービス拒否に

どう対応するか



小規模多機能のアプローチ

まずは訪問を通して、顔なじみになる

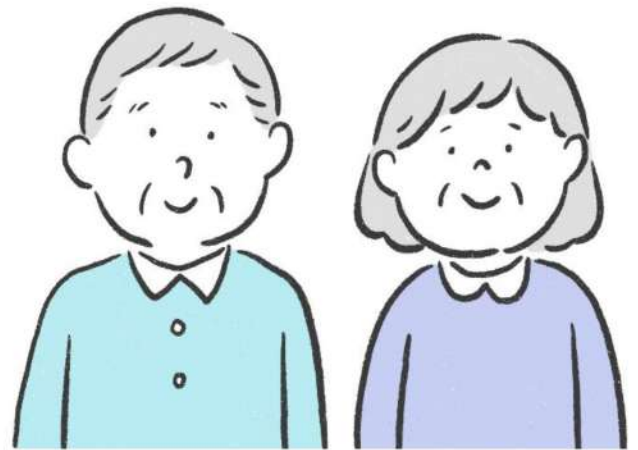
訪問の入り方は人に合わせて：

「お弁当屋さん」、「体調管理の訪問」、「地域の見回り」、「〇〇さんに頼まれて」など、支援者やご家族と相談しながら、その方が警戒心を抱かないアプローチを決めて訪問します。

スタッフをなるべく同じ人にして、顔を覚えていただくようにします。10分ほどの訪問を1週間に2~3回繰り返し、信頼関係を構築します。大切なのは決して焦らないこと。

【小多機の訪問】

小多機は10分ほどの短時間訪問が可能です。また本人不在などの場合は、時間をずらして再度訪問できますので、時間を決めうちできない方にもおススメです。



信頼関係が大切



「通い（デイ）」へのお誘い

お茶のみだけの短時間から

デイが嫌になった方の中には、最初に行ったデイで夕方まで帰れなかったのが苦痛だったという方が少なくありません。初回の通いの印象が非常に重要です！



「私のところにお茶飲み来ませんか？」

訪問ですでに顔なじみになると、そんな一声で来てくださるものです。

【小多機の通い】

通常デイと違い時間の縛りがありません。お茶のみ、入浴、ご飯だけの短時間でも、夕食食べてから帰るといった長時間でも利用可能です。もちろん、すべて送迎付きです。

「知らない場所」も「知っている人」と行くのは意外と楽しいものです。小規模はすべてのサービスを同じスタッフで行うので、顔なじみになってから通いへお誘いできます。

通いに悪い印象が残らないように、帰りたいときにはすぐに帰れるようにします。いつでも帰れるのだと思うと安心するからです。慣れてくると、自然と滞在時間が長くなってきます。焦らず、本人のペースで通いの時間を決めていきます。

認知症の方の中には感情の波がある方もいますので、「思い立ったが吉日」です。ご本人が行ってみようと思ったその日にすぐに行けるように準備をしています。

〇〇さん、来てくれるって！
すぐに車回してもらえますか？



泊まりのお誘いへ

通いに慣れてきたら、今度は泊まれるように

緊急時や介護疲れ軽減のためにショートステイをいつかは使うようになります。また施設入所もあり得るでしょう。そのタイミングでいきなり自宅以外の場所に泊まるのはご本人にとってつらいことです。それで、小多機では定期的に泊まりを組み入れて、自宅以外の場所で泊まることに慣れてもらいます。

部屋はすべて個室で、7部屋用意しております。

毎日平均5名以上の方がお泊りをしておられます。多くの方は毎週1泊2日、2泊3日のように利用しておられます。



お泊り拒否の方でも泊まれるようになります

重要なのは「利用者さんにとっての居場所・居心地」です。

人は自分の**居場所**というものがあります。食卓も最初に座った席が自分の居場所になり、その後も自然とそこに座りますよね。そうした自分の落ち着く「居場所」がお泊りでも変わらず「ある」ので、ご利用者さんにとって安心感があります。

またいつも「通い」で顔見知りの友人たちと、気心の知れたスタッフと夜を過ごすので、**居心地**が良いというのもあります。今まで拒否があった方でも自然と泊まれるようになります。



サービス拒否解消には 家族の協力が不可欠

サービス拒否を解消は私たちだけの力ではなく、家族の協力がとても大切です。定期的に通いに来られるようになるまで、3ヶ月以上かかる方もいらっしゃいます。

ご家族の中には、一日も早く通いにつなげて欲しいと要望される方もおられますが、わたしたちはあくまでも本人のペースに合わせて支援します。その間、辛抱が必要です。また最初のうちは通いの送迎も、ご家族が送迎するほうが良いときもあります。予定より早く通いから帰ってくる日もあります。こうした面でご家族の協力が不可欠です。

介護サービスを受けると、家族も長丁場の介護を頑張ることができます。安定した在宅生活のために、家族と一緒に協力してスタートを切っていく。それが拒否解消の大きな鍵です。ご家族にこうした点をご理解いただきながら、支援を行っています。

フォトギャラリー

調理レク

(チョコクレープ作り)

コロナ禍でもみんなが楽しめるレクに取り組んでいます。大好評なのが調理レクです。みんなで作って食べるから楽しい。

さすが主婦！
包丁さばきも
お手のもの



センスが
光る
盛り付け

完成!

みんながそれぞれ
できることに
取り組み
ます





男性だけじゃ不公平？ ということで、みんなでチョコレートフォンデュ作り。



レクリエーション

リビングの壁には、季節ごとの大きな絵が飾られています。それはすべて利用者さんと一緒に作成したものです。他にも顔出しパネルなどもよく登場します。ぜひ見に来てください。

